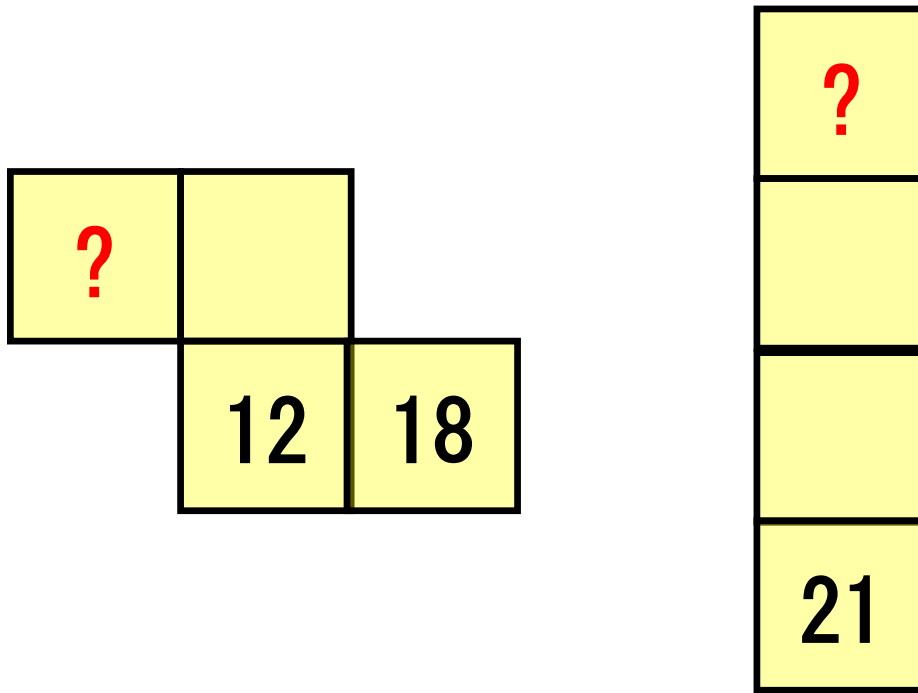


九九表数当て遊び！

～紙さえあれば、今すぐできる！～



九九表の一部です。

?の数、わかる？

問題を作って、

おうちの人に

出してみよう！



このスライドを開いてくれてありがとうございます。

いろいろなパズルがありますが、これは、
「九九表を使った数当て遊び」です。

九九を覚えた人（3，4年生くらい）
の人向けに考えていますが、高学年の
人もいい頭の体操になります。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2	2	4	6	8	10	12	14	16	18
3	3	6	9	12	15	18	21	24	27
4	4	8	12	16	20	24	28	32	36
5	5	10	15	20	25	30	35	40	45
6	6	12	18	24	30	36	42	48	54
7	7	14	21	28	35	42	49	56	63
8	8	16	24	32	40	48	56	64	72
9	9	18	27	36	45	54	63	72	81

「おもしろいの？」
と思う人は、まず、やってみましょう。
一人でしたらおもしろくなくても、
自分が作った問題をおうちの人にしてもらったり、
おうちの人が出した問題に挑戦したりすると、
楽しさが2倍になります。
とにかく、やってみましょう！

作り方はかんたんです。まず、下のような九九表を見ながら、問題にする一部を決めます。例えば、

?		
	12	18

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2	2	4	6	8	10	12	14	16	18
3	3	6	9	12	15	18	21	24	27
4	4	8	12	16	20	24	28	32	36
5	5	10	15	20	25	30	35	40	45
6	6	12	18	24	30	36	42	48	54
7	7	14	21	28	35	42	49	56	63
8	8	16	24	32	40	48	56	64	72
9	9	18	27	36	45	54	63	72	81

次に、ヒントになる数を1つか、2つかききます。九九表に1つしかない数なら1つでもいいけど、例で言うと「18」だけだったら、何カ所もあって?
?がいくつか考えられるのでそういう時は、2つかききます。

?		
	12	18

そしてこの ? を当ててもらいます。
「下のだんは、 $12 \rightarrow 18$ というように
6 増えているから、6 のだん。
だから、12の前は、 6×1 で6
だから、その上は、 5×1 で5」
となります。

		?
25		

では、これは？
ちょっと考えてみて下さい！



		?
25		



		?
25		35



		28
25		35

この問題にかぎらず、考えの進め方は何通りもあります。

大事なのは、

「どうしてそう思ったのかを、順序よく説明すること」

です。この問題、私なら

「25は5のだんにしかない。

$5 \times 5 = 25$ 、2ます右は、

5×7 、その上は、4のだんで、

$4 \times 7 = 28$ だから 28」

と説明します。

では、次のスライドからいくつか問題を出しますので、挑戦して下さい！

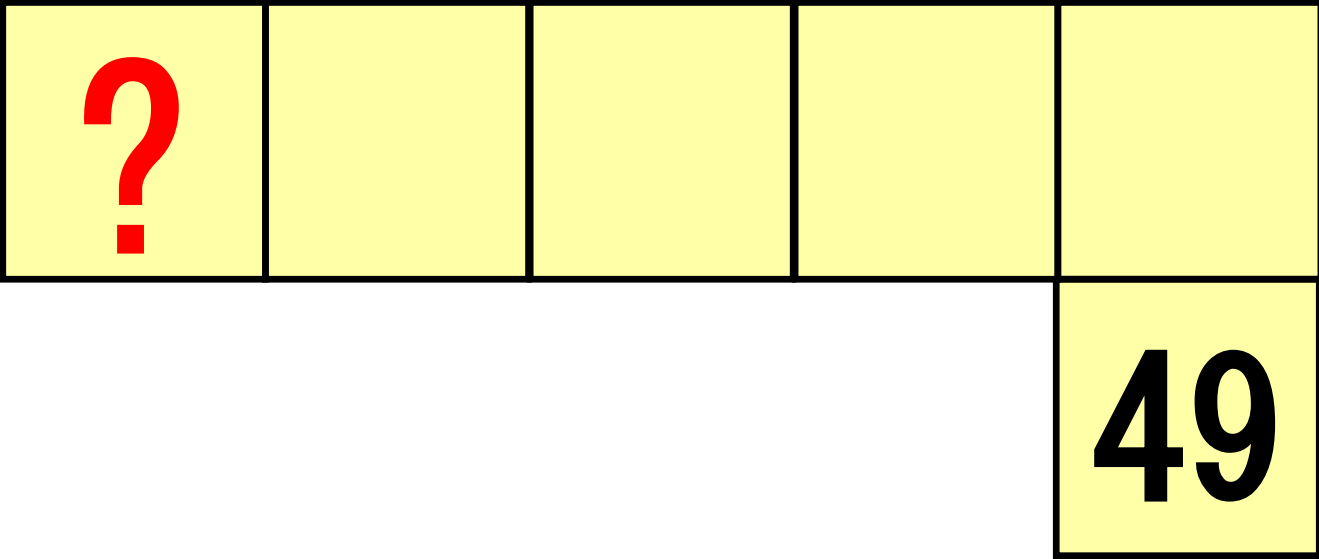
ぱっと、答えが出せるかな??

?		
		25

?

18

36



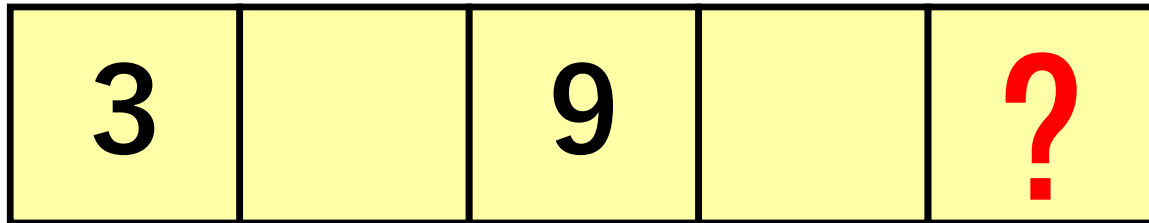
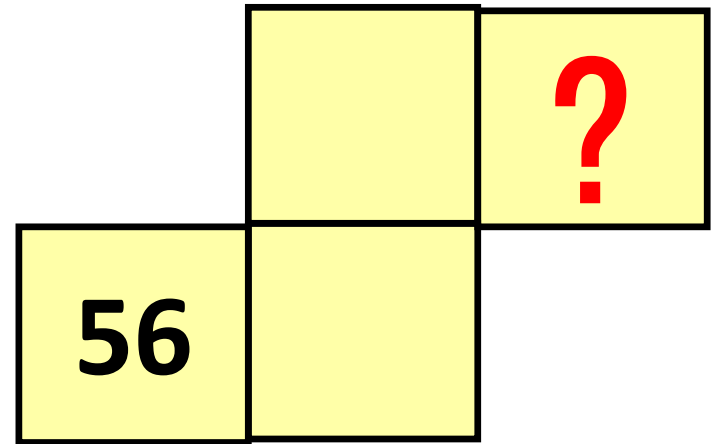
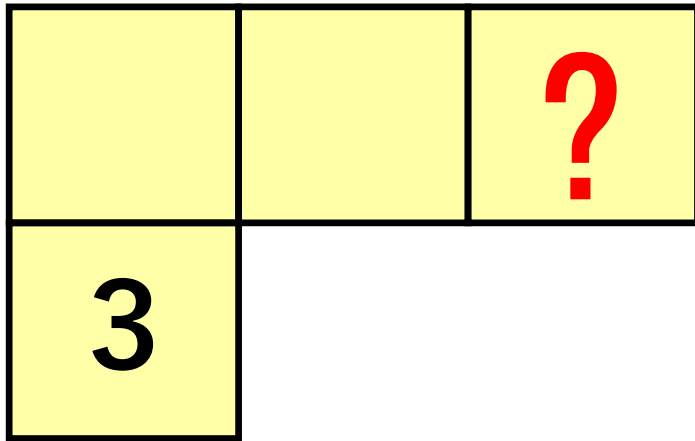
				?
15				

むずかしい...

というように作ります！

では、ひとつ作って、おうちの人に考えてもらいましょう。

この遊びのいいところは、準備がなにもなくても、白紙に自分でマスをかいて、問題を作ることができるところです。



		?
12		

また、この問題のように、
?にあてはまる数が、
 いくつあるか考えられる
 問題にしてもいいですね。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2	2	4	6	8	10	12	14	16	18
3	3	6	9	12	15	18	21	24	27
4	4	8	12	16	20	24	28	32	36
5	5	10	15	20	25	30	35	40	45
6	6	12	18	24	30	36	42	48	54
7	7	14	21	28	35	42	49	56	63
8	8	16	24	32	40	48	56	64	72
9	9	18	27	36	45	54	63	72	81

「この12を、 2×6 と考えると、
 この青の部分になって、**?**は**8**。
 3×4 と考えると、なんと、
 この赤の部分になって、**?**も**12**。
 4×3 と考えると、**15**。
 6×2 だと、**20**。」

.. 4つも当てはまる数が見つかります。

どうでしたか？

九九表について、直接学ぶのは

2年生ですが、この学習は、

「ある数を、2つの数の積（せき

※かけ算という意味）でみる。」

といった大事な数の見方が身に

付く学習です。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2	2	4	6	8	10	12	14	16	18
3	3	6	9	12	15	18	21	24	27
4	4	8	12	16	20	24	28	32	36
5	5	10	15	20	25	30	35	40	45
6	6	12	18	24	30	36	42	48	54
7	7	14	21	28	35	42	49	56	63
8	8	16	24	32	40	48	56	64	72
9	9	18	27	36	45	54	63	72	81

特に、5年生にとっては、「**倍数・約数**」といった大事な学習につながります。分数の計算も、この見方ができると簡単になります。

「自分で問題を作り、分かりやすく説明する。」

といった自主学習にも使える問題です。

おわりに

このスライドを最後まで見てくれてありがとう。

学校に行けず、自分がやりたいことができない人も
いるかもしれません。くやしいですね。

でも、学校に行けない今だからこそできること
そんなことが、実はたくさんあります。

また、今、本当に好きなことが見つかるかもしれません。

「時は金なり」...

時間はお金と同じくらい大事です。

今ある自分の時間を大切にしてください。

また、このみどりのシャツ、茶色のズボンの
おじさんのスライドでお会いしましょう！

また見てね

